

くらしと文化部TAMA女性センター

**東日本大震災から10年、被災地から女性視点で学ぶこと。
『anan 女性のための防災 BOOK』編集者と考える女性視点の防災対策」を開催！**

1 概要

東日本大震災から10年が経った今、改めて当時の状況を理解し、大震災から得られた教訓を学び活かすことが必要です。

本講座では、東日本大震災をきっかけに出版された「anan 女性のための防災 BOOK」の編集者である中島千恵氏をお招きし、女性のための防災 BOOK 出版のきっかけや、災害時女性が困難に陥りやすい状況、女性にとって必要なモノや知恵等についてお話を伺います。

防災対策において、男女平等参画の視点を含め、女性の困難が深刻化しない配慮が必要であると言われていています。多くの方が参加できるよう、ぜひ周知にご協力をお願いいたします。

※本件は、令和3年9月4日に開催予定であった催し物を、新型コロナウイルス感染症感染拡大により延期したものです。(令和3年7月30日の記者会見でご提供した催し物と内容は同じになります。)

2 TAMA女性センター主催講座『anan 女性のための防災 BOOK』編集者と考える女性視点の防災対策」

- (1) 日時：12月18日（土）10時～12時（9時開場）
 - (2) 場所：関戸公民館ヴィータホール
 - (3) 定員：200人（申し込み先着順）
 - (4) 費用：723円（テキスト「anan 女性のための防災 BOOK」代）
※お持ちの方は不要。当日要持参。
 - (5) 保育：10人（1歳以上の未就学児対象。12月10日（金）までの申し込み先着順。保険料など1人100円）
 - (6) 講師：中島千恵氏（株式会社マガジンハウス Hanako 編集部 編集者）
 - (7) 申込：11月22日（月）午前9時から、公式ホームページのインターネット手続き・電話またはファクシミリで、氏名・電話番号・保育希望の有無を、TAMA女性センターへ
 - (8) 共催：多摩市総務部防災安全課
- ※当日ご取材いただける場合は、12月10日（金）16時まで下記問い合わせ先にご連絡ください



<別添資料> チラシ

問い合わせ

くらしと文化部TAMA女性センター

電話：042（355）2110